

# 新涯学区まちづくり計画

笑顔があふれるまち新涯

～絆をはぐくみ一人ひとりが大切にされ、

しん がい  
あん SHIN・安全でいっしょう GAI 住みたいまち～

2016年3月 策定

発行 新涯学区まちづくり推進委員会



2016年1月「とんど祭り」

## 福山市民憲章

- 1 心に太陽をもち 胸を張って元気に働きましょう
- 1 小さな親切を 勇気をもって行いましょう
- 1 決まりを守り 良い習慣をつくりましょう
- 1 子どもたちのために 明るい家庭と美しい町をつくりましょう
- 1 文化を育て 健康で平和な社会を築きましょう
- 1 人権を尊重し 差別のない人間関係をつくりましょう

1966年(昭和41年)11月3日制定  
1983年(昭和58年)4月1日改定

# 目 次

はじめに	2
第1章 新涯学区の概要及びまちづくりの現状と課題	3～5
1 新涯学区の概要	
2 アンケート調査及びまちづくり座談会から見えてくる現状と課題	
第2章 まちづくりの基本方向	6
1 新涯学区の将来像	
2 新涯学区まちづくりの重点目標	
第3章 まちづくり活動の方向性と分野別まちづくりの展開	6～12
1 まちづくり活動の方向性	
2 分野別まちづくりの展開	
第4章 まちづくり計画の推進体制	12～13
資料	
新涯学区まちづくり推進委員会 委員	
新涯学区まちづくり計画策定委員 等	
まちづくり事業活動写真	

# はじめに

## (1) まちづくり計画策定の経過

福山市は、2012年度（平成24年度）の「第二次福山市協働のまちづくり行動計画」において、これまでそれぞれの学区で実施してきたまちづくり推進事業を、各学区で整理し、福山市制100周年となる2016年度（平成28年度）を目標に、各学区で学区の目標やまちづくりの方向などをまとめた「学区まちづくり計画」を策定していくことを求めています。

そこで、新涯学区では2013年度（平成25年度）新涯学区まちづくり推進委員会で「新涯学区まちづくり計画策定委員会」を立ちあげて協議をスタートしました。より多くの方々の思いをお聞きし、計画に反映するために、2014年度（平成26年度）町内会会員全世帯を対象に「新涯学区まちづくりアンケート」を実施しました。

2015年（平成27年）2月～4月「まちづくり計画拡大策定委員会」を開催し、アンケート集計や2013年度・2014年度の「まちづくり座談会」でいただいた意見をもとに、分野ごとに課題を整理し、課題解決に向けて必要な事業について協議しました。その協議をもとに「まちづくり計画策定委員会」で、さらに協議を重ね「新涯学区まちづくり計画」を策定しました。

この計画をもとに、学区全体で一層計画の具体的な推進にご協力ご支援をいただきますようお願いいたします。

## (2) まちづくり計画の目的

- ①少子高齢化・人口減少社会・核家族化が進展する中で、誰もが大切にされ、住みよい安心・安全なまちを地域のみなさんの協働の力でつくっていくことを目的としています。
- ②まちづくりアンケート調査やまちづくり座談会で出された現状と課題を地域のみなさんで共有し、地域全体で協働して取り組むためのよりどころとした計画です。

## (3) 計画の期間

新涯学区まちづくり計画は、誰もが大切にされ、住みよい安心・安全なまちづくりを推進していくため、2016年度（平成28年度）を初年度に、2020年度（平成32年度）までの5年間とします。

ただし、社会情勢の変化や住民ニーズの変化などに対応していくため、必要に応じて見直すものとします。

### \*「協働のまちづくり」とは

住民一人ひとりが、まちづくりの主役としてお互いに責任と役割を分担しながら取り組む自助・近助・共助・公助による実践・行動をいいます。

# 第1章 新涯学区の概要及びまちづくりの現状と課題

## 1 新涯学区の概要

### (1) 新涯学区の現状

福山市の中心地から5.6キロメートルの南部に位置し、車で約15分程度の距離にあり、福山港や一文字堤防に接しています。

近年、区画整理事業の完成により宅地化や商業地として急速に進展し、人口も増加傾向にあり約13,000人を有する市内でも有数のマンモス学区となっています。

また、道路は碁盤の目のように整備が進んで利便性は良くなっていますが、その反面交通事故が多発しており交通安全面での課題があります。

さらに、学区内を芦田川から国道2号線に向かう県道と箕沖に向かう幹線道路などによって通過交通量が多く、交通事故多発化の要因にもなっています。

高齢化率は約16%程度で、若年層が多い学区です。従って、潜在的な活力や活性化を秘めているといえます。

### (2) 新涯学区の歴史

新涯の歴史の概要は、つぎのとおりです。子や孫に歴史を伝えることからまちづくりを始めてみましょう。

年	概 要
1865年（慶応元年）	大新涯築造工事開始（福山藩は、築城や城下町づくりとともに干拓事業を進め、福山沖の新田開発に力を入れる）
1867年（慶応3年） 6月	干拓事業完成（干拓の規模は、一番新涯村（現在の曙町）149町1畝19歩、二番新涯村115町4反3畝20歩、三番新涯村55町8反1畝21歩）
1871年（明治4年）	三ヶ村が合併し新涯村となる（132戸）
1889年（明治22年）	多治米・川口・新涯の三村が合併し、深津郡川口村字新涯となる
1933年（昭和8年）	福山市に合併し、新涯町・川口町・多治米町となる
1969年（昭和44年）	新涯東部土地区画整理事業完成 （町名変更が行われ新涯町・曙町・一文字町となる）
1977年（昭和52年）	誠之中学校が開校
1978年（昭和53年）	新涯西部土地区画整理事業完成 （新生新涯町が発足、また卸町も発足）
10月	福山港開港
1980年（昭和55年）	新涯小学校が曙小学校から分離開校（新涯学区誕生）
1984年（昭和59年）	新涯公民館開館
1989年（平成元年）	住居表示が行われ、西新涯町1丁目・2丁目が発足し現在の新涯学区の輪郭が整う

（大新涯物語より）

### (3) 新涯学区の町内会加入世帯

2015年4月現在

加入世帯数	未加入世帯数	加入率
3,342	2,041	62.08%

### (4) 新涯学区の世帯数・人口の推移および高齢化率

#### ① 世帯数・人口の推移

歴年 (年)	世帯数 (世帯)	人口 (人)
1965	676	3,144
1975	1,004	3,609
1985	2,335	7,894
1995	3,019	9,143
2005	4,076	10,968
2015	5,383	13,062

#### ② 高齢人口・率

2015年4月現在

65歳以上の人口	2,121人
高齢化率	16.24%

### (5) 新涯学区の将来推計人口 (福山市統計調査研究会2014.5.6号)

2010年～2030年

(2010年3月末現在の住民基本台帳人数をベースとしています。)

年	総数	0~14歳 (人)	0~14歳 構成比(%)	15~64歳 (人)	15~64歳 構成比(%)	65歳以上 (人)	65歳以上 構成比(%)	75歳以上 (人)	75歳以上 構成比(%)
2010年	12,313	2,400	19.5	8,347	67.8	1,566	12.7	657	5.3
2020年	12,784	2,149	16.8	8,177	64.0	2,458	19.2	1,063	8.3
2030年	12,833	1,686	13.1	8,208	64.0	2,939	22.9	1,673	13.0

### (6) 新涯学区内の主な公的施設

- ① 新涯幼稚園 ② 新涯小学校 ③ 誠之中学校 ④ 新涯公民館  
⑤ 誠之ふれあいプラザ ⑥ 新涯ポンプ場 ⑦ 公園 (17ヶ所)  
⑧ シルバー人材センター

## 2 アンケート調査及びまちづくり座談会から見えてくる現状と課題

### (1) まちづくりの現状

新涯学区では、1980年の学区発足以来町内会や各種団体が中心となって、さまざまな形(実行委員会形式など)でまちづくり推進事業が展開されています。

しかしながら、それぞれの事業が学区民全体のものとなっていないのが現状です。

そのことは、2014年8月に実施した「新涯学区まちづくりアンケート調査」結果の中で、「現在各種団体(子ども会、女性会、体育会、老人クラブ、福祉を高め

る会など)の活動についてどう思われますか。」という問いに対して、60.1%の方は「いまのままでよい。」という意見の半面、「それぞれの団体が、どんな活動をしているか分からない。」という意見も出ています。

このことからつぎのようなことが考えられます。

- (1) それぞれの事業に対する情報の発信不足
- (2) 私たちを含めた地域社会の人間関係の希薄化
- (3) コミュニケーションの不足

新涯地域は急激な宅地化により、人口は50年間で4.15倍になり(約13,000人)、そして市内でも大規模な小学校(児童数約830人)や商業地の拡大による人の往来の増加などが、まちの特徴としてあげられます。そのことは、まちづくりアンケート調査の中でも表われています、「マンション・アパートが多く、住んでいる人との面識がない。近所づきあいがしにくい。」という現状を生み出しています。

私たちの周りには公共サービスだけでは対応できない問題や課題があり、地域で安心・安全なまちを協働して創造していくためには、地域での絆・つながり・結びつきが一層求められています。

## (2) まちづくりの課題と意見

新涯学区まちづくりアンケート・まちづくり座談会から、以下のとおり新涯学区の主な課題や意見を整理しました。

### (1) 住みにくいという課題について

- ① 防犯・防災の面で不安
- ② 交通の便が良いようで悪い
- ③ 近所づきあいがしにくい

### (2) 安心・安全なまちづくりについて

- ① 防災対策の充実
- ② 防犯対策の充実
- ③ 交通安全対策の充実
- ④ 健康づくり

### (3) ふれあいのあるまちづくりについて

- ① 子育て支援対策の充実
- ② 高齢者・障がい者対策の充実
- ③ 人と人との連帯感や絆を高めていく

## 第2章 まちづくりの基本方向

### 1 新涯学区の将来像

新涯学区まちづくりの将来像は、まちづくり座談会やアンケート調査結果から、「笑顔あふれるまち新涯」をメインテーマとして定めます。

アンケート調査では、「あなたの地域が将来、どのような地域であってほしいと考えますか。」という問いに対して、「災害に強く、犯罪のないまち」26.95%、「快適、安全、触れ合いのあるまち」24.25%、「健康に過ごせる福祉・健康づくりのまち」15.4%の回答が示されております。

また、同じ問いの自由意見欄では、「人と人が助けあい、活気のあるまち」、「賑わいと優しさあふれるまち」、「子どもたちを育てやすいまち」という意見が多くあり、メインテーマに繋がっています。

これからの学区の将来像をめざして取り組んでいく地域の人たちの心のよりどころとして

- 1 新涯のシンボルとして『くわいのゆるキャラ』
- 2 めざすまちづくりを提唱するため『新涯学区民のまちづくり憲章』
- 3 絆と心のよりどころとして『新涯の旗』

の創造に取り組みます。

### 2 新涯学区まちづくりの重点目標

まちづくり座談会やアンケート調査結果から、まちづくりの重点目標としてつぎの5点を掲げます。

- (1) ひとりぼっちにさせないまち
- (2) 子育ての輪をひろげるまち  
一人ひとりを大切にすまち
- (3) 心も身体も安心・安全なまち
- (4) 一人ひとりがルールを守るまち
- (5) 人と人がつながり、にぎわいと文化あふれるまち

## 第3章 まちづくり活動の方向性と分野別まちづくりの展開

### 1 まちづくり活動の方向性

『絆を育み つどい合い ささえ合い そだて合い ひとり一人が大切にされる誰もが住みよい安心・安全なまち』をめざして、「福祉・健康」、「教育・子育て」、「安心・安全」、「環境保全」、「絆・活性化・文化」の5分野に分けて推進します。

具体的な事業は、協働のまちづくりの考え方を基底に自助・近助・共助・公助の視点で取り組みます。



## 2 分野別まちづくりの展開

### (1) 福祉・健康分野

スローガン： ひとりぼっちにさせないまち

#### ☆ 基本的な視点

- (1) 見守りや声がけしながら自助・近助・共助・公助の視点にたって、地域全体で福祉のまちづくりに努めます。
- (2) 気軽に集い、お互いが助け合いながら健やかでいきいき暮らせる「新涯」をめざして、健康づくりに努めます。

#### ☆ 主な事業内容

##### (1) 高齢者や障がい者などの支援

- ① 高齢者や障がい者が気軽に集まり、交流できる場づくりに努めます。
- ② 世代間交流事業に取り組み、相互理解や生きがいづくりに努めます。
- ③ 高齢者の孤立化防止対策に努めます。

##### (2) 健康づくり

- ① 「新涯ウォーキングマップ」を活用して、住民の健康づくりに努めます。
- ② 健康体操の普及に努めます。
- ③ ラジオ体操の普及に努めます。

#### ☆ 具体的なまちづくり項目と主な役割担当団体・今後の計画

まちづくり項目	具体的な事業	主な担当団体	取り組み期間
高齢者・障がい者などの 生きがいづくり事業	ふれあいいきいきサロン	福祉を高める会・ ボランティアの会など	長期・継続
	喫茶店風サロン	福祉を高める会・ ボランティアの会など	立ち上げ⇒ 長期・継続
高齢者・障がい者などの 安心・安全事業	見守り活動の充実	民生児童委員協議会・ 福祉を高める会・ ボランティアの会・ 老人会など	長期・継続
	介護予防講座	福祉を高める会・ ボランティアの会・ 老人会・など	短期・中期
	避難行動要支援者に 対する支援活動	自主防・町内会・ 民生児童委員協議会など	長期・継続
健康増進対策事業	健康ウォーキングマップ の活用	福祉を高める会・ 体育会など	中期・長期
	健康体操の普及	運動普及推進員・	中期・長期

健康増進対策事業	ラジオ体操の普及 学区民運動会 各種競技大会	福祉を高める会・ 体育会など	
	健康講座の開催 健康サロン	福祉を高める会・ ボランティアの会・ 体育会など	短期・中期
	料理教室	食生活改善推進委員会・ 生活学校など	短期・中期

## (2) 教育・子育て分野

スローガン： 子育ての輪をひろげるまち  
一人ひとりを大切にするまち

### ☆ 基本的な視点

- (1) 地域ぐるみで子どもを育てる環境づくりや体制づくりに努め、支援活動の充実に努めます。
- (2) 人権文化が根付いたまちづくりに努めます。

### ☆ 主な事業内容

- (1) 地域ぐるみの子育て支援
- (2) 一人ひとりが大切にされるまちづくり啓発事業

### ☆ 具体的なまちづくり項目と主な役割担当団体・今後の計画

まちづくり項目	具体的な事業	主な担当団体	取り組み期間
地域ぐるみ 子育て支援事業 (子どもの健全育成事業)	あいさつ運動の充実	まちづくり推進委員会・ PTA・子ども会女性会 など	長期・継続
	くわいっ子サポーター の充実	まちづくり推進委員会・ PTA・子ども会・ 町内会など	長期・継続
	くわいっ子教室（放課後 子ども教室）の充実	まちづくり推進委員会・ 学校・公民館など	長期・継続
	子育て講座・講演会	まちづくり推進委員会・ 学校・公民館・PTA・ 子ども会など	長期・継続

子育て親子支援事業	おもちゃサロン 子育て応援隊	まちづくり推進委員会・ 町内会・学校・公民館・ 福祉を高める会・老人会・ 青育協・PTA・子ども 会など	中期・長期
男性参加型事業	男性参加型の 子育て支援事業		
世代間交流事業	「新涯農園」の創設		
人権文化が根付いた まちづくり活動事業	まちづくり座談会の充実	まちづくり推進委員会・ 町内会・公民館・行政職 員の会など	長期・継続
	人権啓発活動事業 講演会・学習会		

### (3) 安心・安全分野

スローガン：心も身体も安心・安全なまち

#### ☆ 基本的な視点

- (1) 交通事故防止や防犯意識を関係機関と連携して高め、一人ひとりが安心して安全に暮らせる地域社会づくりに努めます。
- (2) 災害発生時の不安が高まっている中で、社会的に弱い立場の人たちを含めた防災・減災対策に努めます。

#### ☆ 主な事業内容

##### (1) 交通安全

- ①交通ルールを守る啓発活動を行い、安全意識の向上に努めます。
- ②通学路の点検及び見直しを行い、児童の安全確保に努めます。
- ③自転車事故の防止と盗難防止に努めます。

##### (2) 防災

- ①学区防災計画の策定と自主防災体制の充実を図り、防災・減災に努めます。
- ②避難場所と経路の安全確認と周知を図り、町内会ごとの避難体制の確立に努めます。

##### (3) 防犯

- ①各町内会ぐるみで近所のつながりを深め、防犯に努めます。
- ②犯罪防止に対する啓発活動や講座を開催し、犯罪防止に努めます。
- ③青少年育成員連絡協議会とも連携を図り、青少年の健全育成に努めます。

#### ☆ 具体的なまちづくり項目と主な役割担当団体・今後の計画

まちづくり項目	具体的な事業	主な担当団体	取り組み期間
交通安全対策事業	交通安全啓発活動事業	交通安全自治会・老人会・ まちづくり推進委員会 など	長期・継続
	高齢者・大人と子どもの 交通安全教室		

交通安全対策事業	通学路の安全点検・見直し	PTA・子ども会・ 学校・交通指導員・ 町内会など	長期・継続
	自転車事故防止活動の 事業		
防災・減災対策事業	防災マップの作成・配布 (避難場所・避難経路の 確認と周知)	自主防災協議会・ 町内会・消防団・ まちづくり推進委員会・ 消防後援会・南防火協 会など	長期・継続
	定期的な自主防災訓練 総合防災訓練の実施		
	防災資器材の充実		
防犯対策事業	定期的な防犯パトロール	防犯組合・青育協・ 小学校・PTAなど	長期・継続
	防犯啓発活動事業		
	こども110番の家 周知・再登録事業		

#### (4) 環境保全分野

スローガン：一人ひとりがルールを守るまち

##### ☆ 基本的な視点

- (1) ごみ問題（ごみステーション等）・犬猫の糞の問題など身近な問題に取り組み快適な環境づくりに努めます。
- (2) ごみ減量化や資源の再利用など環境にやさしい地域づくりに努めます。

##### ☆ 主な事業内容

- (1) 環境美化意識の向上
- (2) 循環型社会をめざして環境にやさしい地域づくり

##### ☆ 具体的なまちづくり項目と主な役割担当団体・今後の計画

まちづくり項目	具体的な事業	主な担当団体	取り組み期間
環境美化対策事業	ごみの分別収集の徹底	公衆衛生推進協議会・ まちづくり推進委員会・ 町内会など	長期・継続
	ごみステーション美化運動 ごみステーションパトロール 体制の確立と啓発活動		
	飼い主（犬・猫）のモラル 向上啓発活動 糞・ポイ捨てパトロール 体制の確立と啓発活動		
	みんなで一斉清掃 公園美化運動の実施と啓 発活動	公衆衛生推進協議会・ まちづくり推進委員会・ 町内会など	長期・継続

環境美化対策事業	遊具・砂場・樹木等の 点検整備 公園花一杯運動の取組 公園マップの作成と活用	公衆衛生推進協議会・ まちづくり推進委員会・ 町内会など	長期・継続
環境リサイクル事業	リサイクル活動と啓発 活動の充実	公衆衛生推進協議会・ まちづくり推進委員会・ 町内会・生活学校・ 女性会・など	長期・継続

## (5) 絆・活性化・文化分野

スローガン：人と人とがつながり、にぎわいと文化あふれるまち

### ☆ 基本的な視点

- (1) 人と人との絆を強め、住んでよかったと思えるような諸事業を実施し、誰もが参加しやすいまちづくり・人づくりに努めます。
- (2) 住民ニーズに合った多様な学習機会の充実に努めます。

### ☆ 主な事業の展開方向

- (1) 活力のあるまちづくり・人づくり
- (2) 誰もが参加しやすい事業・行事の企画・実施
- (3) 多様な学習機会の提供

### ☆ 具体的なまちづくり項目と主な役割担当団体・今後の計画

まちづくり項目	具体的な事業	主な担当団体	取り組み期間
絆事業	新涯ふれあいフェスタ 夏祭り盆踊り大会	まちづくり推進委員会・ 町内会・公民館など	継続
	避難行動要支援者マップ 作成と活用	まちづくり推進委員会・ 町内会・民生児童委員 協議会・公民館など	短期・中期
	新涯いろはかるたの活用 とかるた大会の創設	まちづくり推進委員会・ くわいっ子教室・	短期・中期
	ゆるキャラの作製	子ども会・PTA・ 公民館など	
活性化事業	町内会加入促進運動の 推進事業	まちづくり推進委員会・ 町内会・公民館など	中・長期
	学区のまちづくり憲章 制作事業		短期
	新涯ウォッチング		短期・中期

活性化事業	ボランティアの公募	まちづくり推進委員会・ 町内会・公民館など	短期・中期
	新涯の旗作製事業		短期
	ボランティアの育成事業		中期・長期
	掲示板設置事業		短期
文化事業	とんど事業	まちづくり推進委員会・ 町内会など	短期・中期
	特産くわいのPR事業	まちづくり推進委員会・ 公民館など	中期・長期
	新涯の文化財や 年中行事・歴史の伝承	まちづくり推進委員会・ 町内会・公民館・ など	中期・長期
	教養講座の充実	まちづくり推進委員会・ 公民館など	中期・長期

## 第4章 まちづくり計画の推進体制

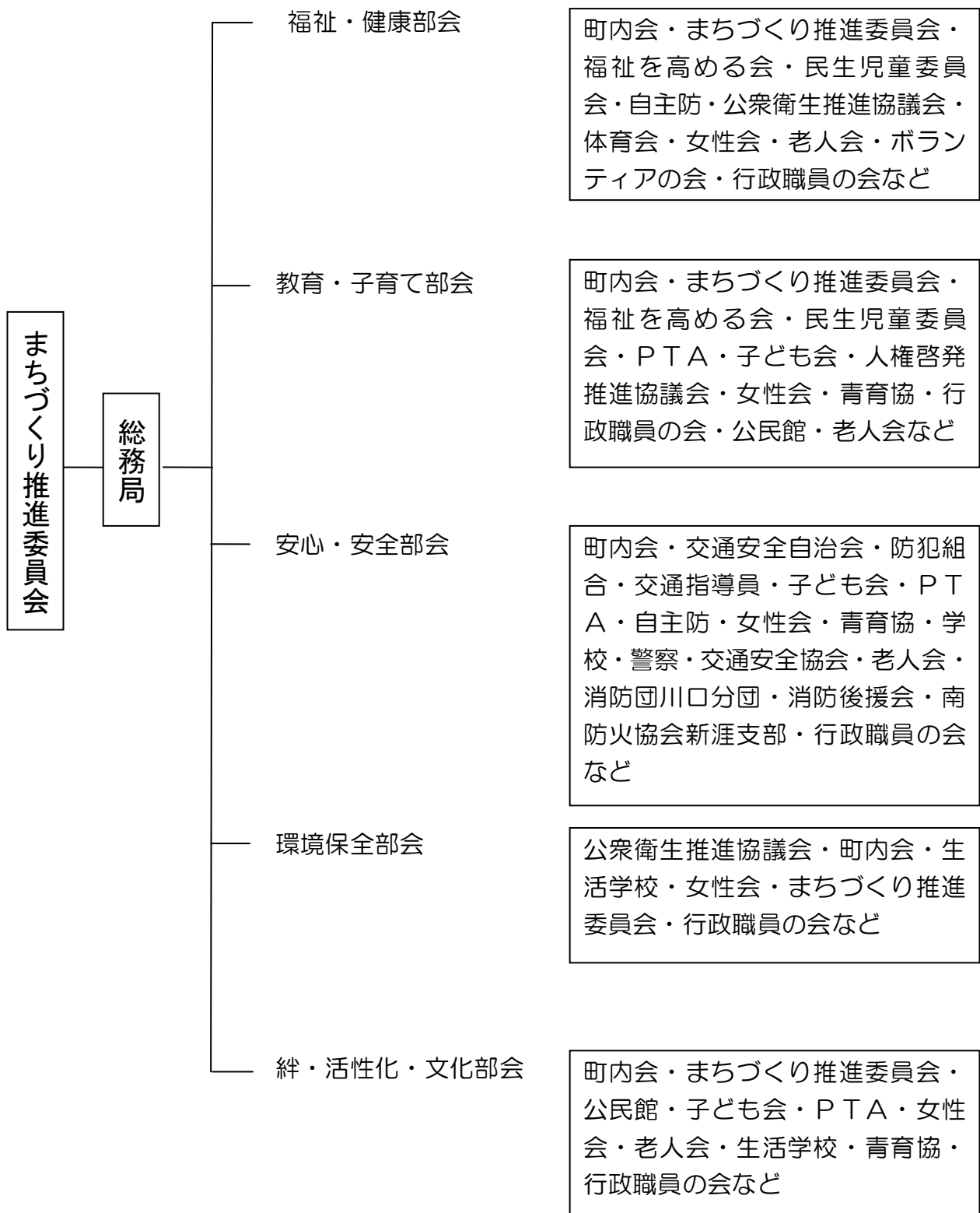
### 1 推進体制

このまちづくり計画を具体的に取り組んでいくためには、自助・近助・共助・公助の視点に立って、協働して住民ぐるみで取り組んでいくという新たな気風を創り上げていくことが必要です。

これまで各種団体が取り組んできた経験やノウハウを基本とし、まちづくり推進委員会が中心となって、町内会連合会とも連携・協働しながら住民全体がまちづくりの役割や理解・関心を持つよう情報の共有や発信・周知が必要です。

また、今後まちづくり推進委員会の機能化が求められています。そのため町内会連合会や各種団体から事務局員を選出し、総合調整機能をもつ総務局を設置します。また、推進組織としてまちづくり計画で定めている5分野を各部会として位置づけ、まちづくり事業の具体的な企画・立案・事業を推進していく中核としての役割を果たしていきます。

## 2 推進組織図



## 2015年度新涯学区まちづくり推進委員会委員

敬称略・順不同

	団体名	名前		団体名	名前
1	新涯学区町内会連合会会長	倉田 秀孝	20	新涯小学校校長	高瀬 明美
2	新涯学区の福祉を高める会会長	山崎 昭孝	21	誠之中学校校長	海野 隆博
3	新涯学区体育会会長	佐藤 哲朗	22	新涯幼稚園園長	磯部 正義
4	新涯学区女性会会長	藤原 栄子	23	新涯公民館館長	藤井 哲朗
5	新涯学区老人クラブ連合会会長	吉居 千尋	24	第5区民生・児童員協議会会長	枝広 義春
6	子ども会育成連絡協議会会長	高橋 奈美	25	新涯学区生活学校委員長	掛谷 妙子
7	新涯小学校PTA会長	八家 由佳	26	新涯学区公衆衛生協議会会長	倉田 勝司
8	東上町内会会長	石田 伸二	27	新涯学区自主防災協議会会長	倉田 秀孝
9	宮前町内会会長	藤田 亮二	28	新涯学区防犯組合組合長	田中 泰臣
10	中町内会会長	森近 雅明	29	新涯学区交通安全自治会会長	小林 敏男
11	沖町内会会長	小林 康喜	30	新涯学区ボランティアの会代表	早川 征夫
12	中上町内会会長	芝吹 常誼	31	新涯学区青少年育成員協議会会長	檜崎 龍吾
13	三丁目上町内会会長	山下 幹雄	32	新涯学区学区人権啓発推進協議会	倉田 秀孝
14	五丁目町内会会長	日野 博	33	新涯学区行政職員の会会長	森山 正文
15	誠之町内会会長	和田 武正	34	消防団川口分団第三班部長	荒目 憲治
16	西新涯一丁目町内会会長	田中 澄	35	消防団川口分団消防後援会会長	藤井 孝行
17	新涯学区町内会連合会顧問	水田 善造	36	南防火協会新涯支部支部長	藤井 光紀
18	新涯学区町内会連合会参与	桑田 悦雄	37	学識経験者	高橋 輝幸
19	新涯学区町内会連合会参与	田中 浩之	38	学識経験者	仁科 峯雄

## 新涯学区まちづくり計画策定委員

団体名	名前
町内会連合会	和田 武正
新涯小学校	高瀬 明美
老人クラブ連合会	吉居 千尋
女性会	洲崎 たつえ
民生児童委員協議会	住吉 和子
福祉を高める会	北川 慶子
新涯小学校PTA	合田 恵美
子ども会育成連絡協議会	神尾 真子 八塚 久美子 金谷 典子 塚本 優美
体育会	佐藤 哲朗
青少年育成員連絡協議会	福川 康太郎
在住行政職員の会	北川 雄嗣

策定協力 : 新涯公民館 中部生涯学習センター



## まちづくり推進事業活動写真



<市制施行 100 周年記念事業ローズバトンリレー >



<あいさつ運動 >



<夏祭り盆おどり大会 >



<教養講座 >



<ふれあいフェスタ >



<ふれあいフェスタ >



<子育て支援事業 >



<とんどまつり >

